

私たちの「行動の10年」～世代間の連携で水問題の解決を

今、社会のあらゆる分野で、若者の参画の重要性が認識され、世代間で連携して社会を変革していこうとする試みがなされています。

日本では2022年4月、第4回アジア・太平洋水サミットの開催を契機に、水の観点から持続可能な社会の実現に取り組む「ユース水フォーラム」がスタートしました。活動の核となるのは、高校生世代（15～18歳）を対象とした、水に関するテーマを英語で伝える3分動画の公募と、その動画作品を通じた情報・意見交換です。2023年2月には、応募者を代表する皆さんと、民間企業社員、大学教員、行政官、政治家が参加し対話するシンポジウム「水未来会議2023」が開催されました。

水未来会議2023で浮き彫りになったことが何点かありました。まず、若者は身近な問題から世界の状況までを本気で思いやる心を持っていることです。そして、かつて若者だった人々にも同じ思いがあったこと、現在もなお、その思いをもち続けていることです。水未来会議2023の参加者は、その思いを交わし、事例を通じて世代間で学び合うことの大切さを実感しました。

10年後、20年後、そしてその先の未来も、非常に厳しいものであることは明らかです。新型コロナウイルス、環境汚染、気候変動、食料・エネルギー、貧困・不平等など、環境・経済・社会の諸問題が複雑に絡み合っています。これら困難な問題は時に様々な「水の姿」で現れます。だからこそ、若者が今、水に関するテーマを伝える動画を制作し、発信することが大切なのです。また、その動画を通じ世代間で、水問題の幅広さや奥行き、その背景にある地理や歴史や文化の多様性について、共感し学びあうことが、社会変革の重要なプロセスなのです。

日本全国、アジア太平洋地域、そして世界の皆さん。10年後、20年後に社会で責任ある立場に立っていく若者は、持続可能な社会の実現を目指す上で、最も重要なパートナーです。今この10年が正念場です。水は、その連携と変革の媒介となるでしょう。今から共に水の未来の変革を目指しましょう。

シンポジウム「水未来会議2023」世代を超えて考える水問題の未来

主催：特定非営利活動法人 日本水フォーラム（認定NPO法人）

日時：2023年2月4日（土）15:00～18:00

配信元会場：株式会社内田洋行 新川本社「ユビキタス協創広場 CANVAS」



ユース水フォーラム
YouTube